

【目次】

地 域	No.	要 望 ・ 意 見	担当課
赤岡町	1	不登校の数について	学校教育課
赤岡町	2	堤防植栽の伐採について	農林水産課
赤岡町	3	海岸線のごみ問題、プラスチックごみについて	農林水産課 環境対策課
赤岡町	4	不登校児童・生徒の学力保障について	学校教育課
赤岡町	5	若者(学生)との連携について	総務課
赤岡町	6	香宗川の草木について	建設課
赤岡町	7	空き家の取り壊しに関する補助について	防災対策課
赤岡町	8	避難タワーの管理について	防災対策課
赤岡町	9	地域の避難場所について	防災対策課
赤岡町	10	道路側溝の蓋修繕について	建設課
赤岡町	11	空き地の草刈りや消毒について	環境対策課

NO.	赤岡町地区 1 不登校の数について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	香南市内の小学校、中学校で不登校の児童・生徒はいますか。いるとしたら人数は何人ですか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【教育長】 合併後、香南市の不登校は比較的多い状況で、原因はさまざまです。不登校のきっかけの出来事が解決しても、登校できるようになるかがなかなか難しい状況。友だちの関係、学業不振、あるいは家庭の中での悩みが心の不安となっている場合がある。また、それらが複数重なっている場合もあるので、そこがすぐに解決できない部分でもある。しかし、それ以上に学校の生活が楽しければ、それに打ち勝って通学できる子どもは多いので、日頃からの学校の生活の中で自分の居場所がある、自分が頑張っていることを自分自身で認めていく、そういったところから不登校の未然防止に努めたい。 【学校教育課】 不登校の児童生徒数は、 ＜小学校7校＞ 令和元年度 18人、令和2年度 17人（7月現在で10日以上欠席、不登校傾向） ＜中学校4校＞ 令和元年度 35人、令和2年度 34人（7月現在で10日以上欠席、不登校傾向）
担当課	学校教育課

NO.	赤岡町地区 2 堤防植栽の伐採について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	港付近の堤防の植木を伐採しているが、作業が半分ほどで止まっている。植木の中にゴミが捨てられたりするので、伐採は良いことだと思う。作業は続けてやるのか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【農林水産課】 県が実施している工事になる。今年度、港の西側の作業を進めているようだが、詳細は県に確認する。 －後日回答－ 【農林水産課】 10/9県中央東土木事務所へ確認し、今年度実施した箇所で作業は終了したと説明を受け、その旨を質問者にも伝えた。
担当課	農林水産課

NO.	赤岡町地区 3 海岸線のごみ問題、プラスチックごみについて
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	堤防沿いを散歩していると、海岸や堤防のプラスチックごみがひどい(非常に多い)と感じる。海岸線のごみ問題について、何とかならないか。私たち住民も気を付けなければならないが、どろめ祭りや手結盆踊りなどのお祭りの時だけの清掃ではなく、何とかしていただきたい。啓発活動の取り組みもしてほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【農林水産課】 今年の7月も台風や大雨で流木が打ち上げられた。吉川、住吉海岸は市の管理で対応している。赤岡、岸本は県の管理のため、県での処理を要望している。再度、県へ働きかける。 プラスチックごみについては、環境対策課の方でも取り組んでいるので取り次ぐ。 【市長】 社会問題だと思う。一人ひとりの意識の問題だと思うので、環境対策課の施策の一つとして啓発に今まで以上に取り組んでいきたい。 －後日回答－ 【農林水産課】 市内海岸線の漂着物については、漂着状況を見つつ処理を実施している。今年も大雨等の影響による大量の漂着物があったので、県と市で管理区分はあるが、連携して現在撤去作業を実施しているところ。 しかし、作業は大量に漂着した時だけで、なかなか定期的には実施できない状況であるので、地域の皆さん及び関係機関のご協力をいただき清掃活動等ができればと考えている。 【環境対策課】 海岸等のプラスチックごみについては、河川側から流れてくる物や海洋からの漂着物等がある。ポイ捨てや不法投棄の防止の啓発看板(赤岡中イラスト活用)設置や、年一回実施している吉川海岸清掃の範囲拡大等も検討し、地域住民の協力も得ながら美化活動に取り組んでいきたいと考えている。
担当課	農林水産課 環境対策課

NO.	赤岡町地区 4 不登校児童・生徒の学力保障について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	不登校の児童・生徒は、学校に来られない子どもの他に、学校には来られているが教室に入れていない子どもはいるか。学力の保障はどのようにしているか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【教育長】 不登校未然防止の取り組みが一番大事だが欠席日数の多い子どももいる。年間30日以上欠席者を不登校ととらえている。学校に来られる子どもは、別教室で個別対応の支援指導を行っている。学校に来られない子どもは、森田村塾という教育支援センターがあり元教員の支援員を配置している。学校の先生も訪問し、学校での教材なども届け連携を取っている。コロナ対策の関係もあり学校でのパソコンなどを活用した学習の取り組みも進めている中で、県がリモート授業の形も模索しながら進めている。そういった取り組みなども取り入れながらの学習支援を考えている。
担当課	学校教育課

NO.	赤岡町地区 5 若者(学生)との連携について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	市長説明資料にある住民自治の確立について、「若者が政策提言できる仕組みをつくり ます！」とある。南国市は高専、香美市は工科大を中心に事業をしているようだ。新聞に 取り上げられることが、香南市は少ないように思う。城山高校の生徒、中学生も巻き込ん で、作るということではなく必要性を考えてほしい。住みやすい香南市を作っていってほ しい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 城山高校生と市長の車座懇談会を開催している。山田高校には香南市から70～80人 通っており、香南市在住の山田高校生とも懇談会を開催している。私たちより20年後、 30年後に責任も持てる世代であるので、香南市について話ができる場の提供を慣例的 に作っていきたい。子ども議会を開催し、赤岡中学校や赤岡小学校の代表に議場で質 問してもらおう。そういうことを継続してやる。城山高校、ポリテクカレッジとも連携しながら 取り組んでいきたい。
担当課	総務課

NO.	赤岡町地区 6 香宗川の草木について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	国道沿いのスマイル高知の事務所前など何箇所か生い茂っている。危険な状態である。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 香宗川について、市の方も状況は確認している。7月にも県へ要望も上げている。家屋にも影響が出てきている箇所もある。8月中には対応すると返事をもらっていたが、遅れている。再度、県へ要望する。早急な対応を求めている。 －後日回答－ 【建設課】 県中央東土木事務所へ3度目の伐採要望をし、該当する木の伐採は令和3年度になる旨の説明を受けた。10/12その旨を質問者にも伝えた。 【建設課】 県中央東土木事務所により、11月中に伐採していただいた。
担当課	建設課

NO.	赤岡町地区 7 空き家の取り壊しに関する補助について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	幸まちづくり自治会で、危険箇所と認知している昭和橋(元町)の南詰の空き家について。交通の妨げになっている。所有者の関係者に取り壊しの了解を得たので、防災対策課に相談して、現地確認もしていただいた。その時にブロック塀は補助対象になるが、家屋はまだあまり傷んでいないので、対象外と聞いた。見通しが悪い場所で、交通の危険がある。家屋も補助対象とならないか、再度検討をお願いしたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 補助事業となると、対象については一定の基準を定めている。建物についてはその基準に達していないということになる。家屋を対象ということは難しいが、再度現地を確認し、状況を把握し、改めてご説明させていただく。 －後日回答－ 【防災対策課】 再度現地を確認。壁の一部で上塗りの漆喰の剥がれが見られるが、屋根、壁、基礎などに著しい変形や損傷は見られず、基準には達していないので、補助の対象とはならないと判断した。10/27現地確認した内容を質問者に説明した。
担当課	防災対策課

NO.	赤岡町地区 8 避難タワーの管理について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	10月号の広報と一緒に配られた避難訓練の避難場所一覧について。先日、家の近くの避難タワーに上がっていた人がある。パトカーも見回りにきた。タワー（東荒）の管理は町内会なのか、市の管理なのか。鍵の管理についても確認してほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 津波避難タワーの建物自体は市の管理。日常の管理は、避難タワーが完成した際に地域の自主防災組織にお話しし、鍵を渡して地域での管理をお願いしている。故意により登ってとか、鍵を壊してという形でタワーに侵入している様子があれば防災対策課へ連絡をいただきたい。東荒タワーの鍵の管理について、確認をして後日連絡させていただく。 ー後日回答ー 【防災対策課】 鍵の管理、施設の日常管理については、江見町自主防災会と塩かぜまちづくり自治会にお願いしている。 10/12質問者に管理について説明した。
担当課	防災対策課

NO.	赤岡町地区 9 地域の避難場所について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	避難訓練について、車いすの方や介助の必要な方もいる。土佐くろしお鉄道も橋げたが崩れたら逃げるところがない。避難場所一覧によると、自分の地域は岸本の避難タワーに逃げることになるのか。民生委員の方とも話をしたが、このままでは災害時に大変なことになる。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 津波避難タワーは津波が来た時に命を守るために建てたものなので、タワーへ避難をお願いします。 土佐くろしお鉄道は昭和40年代から建設が始まって、その20年後に建設が始まったところもある。土佐くろしお鉄道の事業になるが、順次補強をしている。前知事とも高架下を見て回った。かなりの部分の補強を進めている。 避難訓練も、ぜひ避難タワーへの訓練をしていただけたらと思う。スロープもある。車いすの方も避難訓練に参加されている。日頃からの練習や備えが大事。 【防災対策課】 10月広報と一緒に配った避難場所一覧は、香南市総合防災訓練に合わせて地域で避難訓練を行う、その時の避難場所を自主防災組織の皆さんに提出いただき一覧にして皆さんにお知らせしている。
担当課	防災対策課

NO.	赤岡町地区 10 道路側溝の蓋修繕について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	一昨年、昨年にもこの地区懇談会で、道路側溝の蓋について意見が出ていたと思う。今年6月一斉清掃は延期となっているが、清掃したい思いがある。経年劣化で傷んでいるところもある。取り換えについても予算がかなり必要ということだったが、現在どのように考えているか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 道路側溝の蓋は、U型の水路にコンクリートの蓋をのせており、経年劣化で欠けたりしている箇所がある。香南市全体でそのような状況がある。蓋を一回外してゴムをはめるといような対応をしている。直らない場合は、その箇所だけを取り換える対応をしている。優先順位をつけて対応していきたい。 ー後日回答ー 【建設課】 危険箇所等も含め随時対応します。
担当課	建設課

NO.	赤岡町地区 11 空き地の草刈りや消毒について
受 付	令和2年10月8日 木曜日 赤岡町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	個人のお宅で、更地になる箇所が増えている。その空き地の草、消毒の管理はどのようなのか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【地域支援課】 空き地の管理は、担当課が環境対策課になる。まず所有者の確認をして、環境対策課から所有者に連絡し、指導を行っている。具体的な場所を確認させてもらい環境対策課に取り次ぐ。 －後日回答－ 【環境対策課】 10/12現地確認を行い、当該箇所(土地2筆)について10/13にはそれぞれの管理者に通知した。そのうち一方の管理者からは草刈りを委託したと10/20に連絡があった。
担当課	環境対策課